



岸部保育園民営化通信

第35号

3月18日に、7回目の三者懇談会を開催しました。遊戯室で13名、Zoomで7名の保護者の方に御参加いただきました。今回が移管前最後の三者懇談会となります。

合同保育の報告

あおば福祉会の合同保育参加職員に、これまでの合同保育を振り返っていただきました。引き継いだ保育内容を大事にするとともに、クラス懇談会で保護者から聞かせていただいた思いも大切にしていきたいとの話がありました。

また、岸部保育園の保育教諭からは、あおば福祉会の職員と子供たちとの信頼関係の構築や、行事等の引継ぎが進んでいることについて報告がありました。

引継ぎ保育、移管後の職員体制

4月から引継ぎ保育が始まります。現在の岸部保育園職員6名が移管後の園を訪問し、適切に保育内容が継続されていることを確認します。引継ぎ保育の概要と担当する職員の名前について、岸部保育園長から説明しました。（詳細は別添の資料を確認してください。）

また、あおば福祉会からは、移管後の職員体制について説明がありました。また、現在岸部保育園に勤務している会計年度任用職員（パート・アルバイト職員）で、新年度はあおば福祉会の職員として勤務する予定の16名についても紹介がありました。なお、様々な事情により来年度は岸部保育園で勤務しない職員もいますので、御配慮をお願いしますとお伝えしています。

三者懇談会での質疑応答

質疑応答の主な内容は以下のとおりです。

① 4月以降、保育園でのマスクの着用はどうか。

→ [あおば] まずは自治体での判断が重要と考えている。保育への影響を踏まえて考えたい。

[吹田市] 園児はマスクの着用をしないこととなっている。また、公立保育園としては、職員は当面の間、基本的にマスクを着用し、保護者は個人の判断に委ねることとなっている。

② 給食はどのように変わる予定なのか。

→ [あおば] 給食の量の見直しや、旬の食材を幅広く取り入れることを考えていきたい。メニューについては、4月までにお便りを作成してお知らせすることも考えている。

③ 移管後に開催する卒園式について、来年度以降も含めて、公立の職員に参加してもらえるのか。

→ [あおば] 公立の職員には、招待状を送付したいと考えている。

[吹田市] 異動先の行事等もあるが、各職員が可能な範囲で参加させていただきたいとは思っている。

岸部保育園の民営化について、保護者の皆様の御理解等をいただき、ここまで進めることができました。移管後も、三者懇談会を必要に応じて開催してまいりますので、よろしくお願いします。

民営化に関する御意見、御要望は下記までお願いします。

【お問合せ】

吹田市児童部子育て政策室 民営化担当
Tel:06-6384-3104 Fax:06-6368-7349
E-mail:hoiku_sesk@city.suita.osaka.jp

岸部保育園の民営化についてのWebサイトは下記のリンクからご覧ください。

